事例No.	1395
公表年度	R3
団体の属性	複数団体
団体名	長野県木曽郡６町村（上松町・南木曽町・木曽町・木祖村・王滝村・大桑村）

事例区分	広域連携

タグ	・事務の共同実施 ・専門人材の確保 ・税財政

事例種類	森林整備　自治体間連携

事例内容・タイトル

木曽郡６町村と木曽広域連合の連携による森林経営管理制度への取組

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

森林整備
自治体間連携

長野県　木曽郡6町村（木曽郡6町村と木曽広域連合の連携による森林経営管理制度への取組）

- 木曽郡６町村（上松町・南木曽町・木曽町・木祖村・王滝村・大桑村）では森林・林業に関する専門的な知識や技術を持つ人員が不足しており、直ちに森林経営管理制度の運用を開始することが困難な状況であった。
- そこで関係機関(県・町村・木曽広域連合)により広域連携体制の構築に向けた検討を重ね、木曽広域連合内に新たに「森林整備推進室」を設置し、そこに専門的な知識や技術を集約することにより、木曽管内における森林経営管理制度の推進を図ることとした。
- 令和２年度は、全ての町村で意向調査を実施するとともに、経営管理権集積計画への同意の取り付けを実施した。
- 令和３年度は意向調査や経営管理権集積計画の作成をさらに進めるとともに、経営管理実施権の設定や市町村経営管理事業実施のための森林調査や設計等を行い、間伐等の森林整備の早期着手を目指すこととする。

□　事業内容

森林経営管理推進事業

森林整備推進室に４名（木曽広域連合職員１名、県派遣職員１名、町村派遣職員２名）の職員を配置。各町村からの分担金及び県補助金(いずれも主な財源は森林環境譲与税）により森林経営管理制度を推進。

・森林所有者の確認、意向調査説明会の実施
・経営管理権集積計画の作成及び同意取得
・経営管理実施権の設定、経営管理実施権配分計画の作成
・市町村経営管理事業に係る森林調査及び設計書等の作成

【事　業　費】34,437千円
（各町村分担金（譲与税32,142千円）及び県補助金）

【実　　績】・意向調査説明会の実施（８回）
・意向調査（202名、約501ha）
・経営管理権集積計画の公告（約79ha）



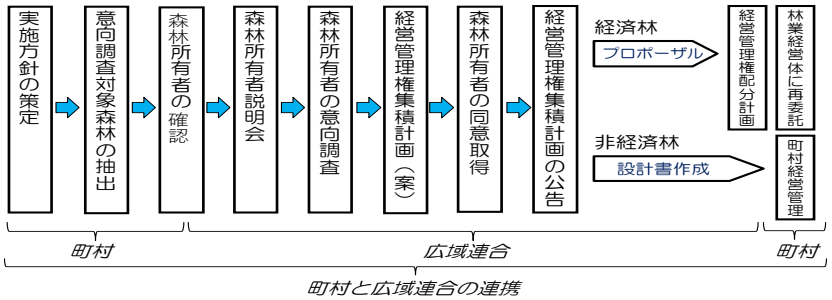
（現地調査の状況）





（説明会の実施状況）

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

- 各町村と木曽広域連合との役割を明確化し、森林経営管理制度の円滑な導入を図った。
- 意向調査が未回答であった森林所有者に対し、町村と連携し電話や個別訪問等を実施し、約9割の所有者から回答を得た。
- R2年度は里山近くなどPR効果の高い箇所を多く選定した。

◇　基礎データ（木曽郡6町村合計）

①令和２年度譲与額	１１５,４９８千円
②私有林人工林面積（※１）	１８，６３７ha
③林野率（※２）	―
④人口（※３）	２８，３９９人
⑤林業就業者数（※３）	４３１人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より